皇紀二千六百一年　昭和十六年七月九日　(水曜日)　京城日報　【市内版】　(明治卅九年八月十日第三種郵便物認可)　第一万二千二百一號

京城日報

朝夕刊共十二頁

東亞の保衛に確信　一致偉業成就へ

板垣朝鮮軍司令官談話

【南京八日同盟】支那派遣軍總參謀長より朝鮮軍司令官に榮轉した板垣征四郎大將は午後三時より總參謀長官邸で記者團と會見、左のごとき談話を發表した

板垣軍司令官

東亞復興の基礎

として日華滿三國間に道義に基づく善隣結合關係を確立するは、今事變解決のための究竟不動の目標である、今や事變の段階は戰爭の共同遂行による新中國の建設に進みつゝあり、今回汪主席の訪日によりこの

戰爭遂行による

新中國の方略に關し、日華の意見完全に一致したるは慶賀の至りである、今後如何なる情勢の到來することあるも、およそ日華滿綜合の國力をもつてせば東亞の保衛には充分の確信あり

在任二年間を顧

るに派遣軍司令官の適切なる統率と中國の熱心なる協力とにより建設、戰爭の基礎は逐次強化せられ今やこれが一大發展の機熟しつゝあり、日華の軍官民は益々一にして協力し、この歷史的偉業を成就せられんことを願ふものである

重慶に潰滅的打擊

連續十九・二十次爆擊

【〇〇基地八日同盟】中支艦隊報道部八日發表＝連日にわたり重慶攻擊中の海軍航空部隊は七日再び重慶夜襲を決行、相次いで西郊軍事施設に巨彈を投下、その大半に潰滅的打擊を與へたり【〇〇基地八日同盟】中支艦隊報道部八日午後四時十分發表＝海軍航空部隊は森部隊長指揮のもとに八日午前第二十次重慶爆擊を敢行したり

必中の巨彈を浴ぶす

【〇〇基地八日同盟】海軍航空部隊の精鋭は八日朝また〳〵連續第廿次重慶空襲を敢行、昨夜半決行された第十九次夜間爆擊による火災未だ消えざる敵首都に再び巨彈を見舞つて全機悠々歸還した、すなはち森、武田、高橋、大平、福田、中村各部隊長の指揮する大海鷲群は八日朝四川省山獄地帶を蔽ふ斷雲を突いて午前十時四十五分重慶上空に突入、機體の左右にパッ〳〵と黑煙をあげて炸裂する敵高角砲の彈幕を尻目に城内外國關の敵參謀本部、軍政機關兵營その他軍需施設、要人住宅地帶につぎつぎに必中の巨彈を浴びせ、兵營附近からは猛烈な火災を生ぜしめ、昨夜半來十數時間にわたつて燃え續ける敵首都重慶にさらに新たなる火勢を加へ、眠りもやらぬ蔣政權を恐怖のどん底に叩き込んだ

新四軍に鐵槌

【漢口八日同盟】湖北省鄂城西方胡太灣附近の湖畔地帶に潛入蠢動しつゝあつた敵新四軍の一部隊を殲滅すべくわが金武部隊は五日拂曉攻擊を開始し、これを徹底的に擊滅した

根本的に違ふ双方の立場

芳澤使節神戸で語る

【神戸電話】八日歸朝した芳澤使節は出迎への記者團を日昌丸一等サロンに引見、談話の形式で左の如き聲明を發した

過去半歲にわたり曾商のため努力して來たが不幸にして日蘭兩國の國際的關係における立場が根本的に相違してゐるので遂に協約締結の運びに至らず、その點甚だ遺憾に思ふ次第である、然し幸ひ先月十七日總督との最後會見においてある種の諒解をとげることを得たことをもつて自ら慰めとしてゐる次第である、その後も要路にあたる二、三の人と會見をとげたがいづれも兩國の關係をこのまゝ放置しておくことはよろしくない、双方の立場をよく諒解して親善關係を增進することを希望するといふ點に一致したが、ただ現下の國際情勢を考慮に入れた場合、立場の相違が生じて來たわけであつた、大體右のやうな次第で十七日總督との間に取極めた共同コムミユニケを發表して以來バタヴイヤの空氣もすこぶる明朗となり、日本に對する感情も非常に緩和してこの分なら蘭國してもよいと思ひ出發した次第である、蘭印はオランダがさすがに三百年の統治をやつて來た植民地であるゆゑその統治方針また行政組織も確立してゐてわれ〳〵としては ただに曾商によつてよき經驗を得たのみならず、曾商以外の事柄においても啓發された點も少からず、蘭印滯在の副産物として非常に喜んでゐる次第である

なほ芳澤全權は記者團との一問一答に答へ

今後蘭印に代表を送る必要は絶對にないと思ふ、また在留邦人も曾商の途中一時不安な空氣を釀したが現在ではみな落着いてゐる

と力強く語つた、同全權は午後時四十三分三宮驛發列車で京都に向つた

葉山に行幸啓

【東京電話】畏くも萬機御多端にわたらせ給ふ天皇陛下には玉體御靜養のため八日皇后陛下と御同列にて葉山御用邸に行幸啓あらせられた、天皇陛下には御軍裝に大勳位副章を御佩用、百武侍從長陪乘申上げ、皇后陛下と御同列にて松平宮相、木戸內府、蓮沼武官長以下側近を隨へさせられ略式自動車鹵簿にて午前十時宮城御出門、東京驛松ノ間にて皇太后陛下御使大谷皇太后宮大夫に賜謁、奉送をうけさせられ、同十時十五分宮廷列車にて東京驛御發車、同十一時十五分逗子驛御着車、葉山御用邸に入らせられた、當分御駐蹕の御豫定と承る

鐵相、藏相首相と要談

【東京電話】小川鐵相は八日の時閣議前、午前九時四十分首相官邸に近衞首相と會見、凡そ二十分に亘り要談、河田藏相も同十時より十分間首相と豫算編成方針に關し要談した

離任の辭

時艱突破に邁進祈念

陸軍大將　中村孝太郎

今回の陸軍異動で軍事參議官に轉補した中村前朝鮮軍司令官は八日左の如き離任の辭を發表した

私は去る昭和十三年七月、朝鮮軍司令官として着任致しましたが、今回轉補の大命を拜し離任致す事になりました

顧みますれば着任以來今日に至る乙滿三ケ年間、官民各位より終始渝らざる格別の御懇情を賜はり、殊に私の職務に對して直接間接絶大の御支援、御高誼を辱うし、御陰を以て重大時局下にかて今日迄其の責務に精進することを得ました事は衷心感謝に堪へません、恰度就任當時は張鼓峰事件突發の際でありまして、內外の注目する所となりましたが、御稜威の下將兵諸士の奮闘により敵の暴戾を粉碎することを得たのであります

爾後時局の重大性は益々增加し危局の突破克服に、將又東亞共榮圈の建設完遂に、大陸前進基地としての半島の地位は愈よ重要となつたのであります、一方軍の責務も亦凡ゆる方面に飛躍的に加重されましたが、私に取つて朝鮮は三度目の勤務でありまして總督閣下をはじめ官民各位には豫てより厚き知遇又は心からなる御友情に浴しております關係上、皆樣より常に盛なる御後援、御交誼を戴き三年の永き月日も一日の如く最も愉快に又何等の支障もなくその職務を遂行し、なほ各方面に亘り最も深き御懇親を辱う致しましたことは唯々感銘措く能はざる處でありまして深甚なる謝意を表する次第であります

この間半島は官民各位の御奮闘御努力に依り物心各方面に亘りて劃期的向上躍進の實を擧げられつゝあることは誠に慶賀に堪へざる處であります、今や歐亞の情勢頓に緊迫を加へ內外の時局は眞に超非常時的重大を加へつゝあります、半島二千四百萬同胞各位は愈よ一億一心、肇國の大精神に基く不拔の態勢を確立し以て時艱突破に邁進せられん事を祈念して已みません

茲に御別れに方り聊か謝辭を述べて御挨拶と致します

聖戰だ！文句は拔きた突擊だ

時局便乘を排す

豫算編成　戰時色著しく濃厚

【東京電話】明年度豫算編成方針は八日の定例閣議で正式決定したが、最近の緊迫せる國際情勢および物動計畫を始め當面の山積せる重要問題などを綜合して練られた今回の豫算編成方針は從來に比して戰時色が著るしく濃厚となつてゐる

すなはち河田藏相は同日の閣議席上、國策遂行上緊急止むを得ざるものと雖も實行不確實の經費は計上を見合せ、あくまでも資金、物資、勞務の需給と睨み合せて、確實を期すべき旨を强調し、既定經費の再檢討、諸動員計畫との合致を要望し、これに對し各閣僚いづれも異議なくこれを諒承したものである

而もこの際特に注目すべきは、軍事費以外の經費中重要政策に關するものについては豫め國策の綜合的遂行の見地に立脚し、閣議で先議するといふ劃期的方針を決定した、これは從來次官會議において纏められてゐたものを閣議に移したもので、これにより從來新規經費の要求に對する不必要な紛糾をはぶき、重要政策の決定に資し、また豫算編成の綜合的決定の效果を狙つたものとして、注目すべきであらう、大藏省としては企畫院と緊密な連絡をとり、時局に即應すべき生産力擴充に要するものを優先的に取上げ、時局便乘的なものは、斷乎排擊する方針を堅持してゐる

なほ十六年度豫算の實行にあたつても同樣の趣旨のもとにこれを調整する要を認め、物資、勞務の動員計畫と睨み合せて、主計局においては實行豫算編成の成案を急ぎ、來週中の閣議に附議する筈であり、かくて豫算編成の全貌がいよ〳〵戰備態形を整へつゝあることは注目される

藏相の說明要旨

實行不確實の經費は計上見合せ

【東京電話】八日の定例閣議における河田藏相の明年度豫算編成方針に關する說明要旨は左の如くである

昭和十七年度豫算編成に當りては嚴重にその方針を勵行するの覺悟を要す、ここに編成方針の二、三項につきなほ說明を兼ねて大藏大臣の覺悟を披瀝せんとす

一、まづ國策の遂行のため眞に緊急已むを得ざる事項といへども實行の見込み確實なるものに非ずんば、これを計上せざることとせんとす、すなはちこれを物資、勞務などの需給に合致せざればこれを確實豫算に計上せざるべし

二、既定經費の節約は須く徹底的なるべし、これが相當思ひ切りたる機構改廢も、またこれを辭せざるべし、昭和十五年度の豫算實行および昭和十六年度豫算編成に當つてはいはゆる事務停止を考案、新規人員の增加を要するものは既定人員を綜合せてこれに充つるの方針をとりたり、しかるに遂に差引き增員を見たる例に乏しからず、かくの如きはあく迄これを避くべし

三、新規經費の要求につき從來の經驗に徵するに鄭重、參差錯雜これがため無用の手數を要することあり、重要政策の決定は他の見地より別途これにあらかじめこれを先議決定するの要あるものあり、或はまた豫算編成に當り綜合にこれを決定せざるべからざるものあり、豫算審議の途中において各省首腦者相協力して先議概定しおくこと、豫算全體の編成に必要なるをもつて編成進行中その手段をとることあるべし、既定事業の打切り、繰延べまたしかり、時局重大性はますます加はり最も近き將來の推移すらも俄かに端倪すべからず、十七年度豫算の編成方針は一大決心をもつてこれに應ずるの處置を講ずるを要す

なほ昭和十六年度豫算の執行に當りても十七年度豫算編成方針と同じ趣旨をもつて調整するの要あり、物資勞務の動員計畫と照合して不日これが提案をなさんとす

獨米戰の危機迫る

米のアイスランド進駐

……アイスランドに進駐した旨を發表した、この事實は參戰一歩手前の米國がはじめてドイツの交戰區域……デンマークから分離し英國が保障占領を行ひ軍艦及陸戰隊を派遣して北大西洋の根據地英米コンボイルートの中間基地としたのであるが、ドイツは此ため本年三月アイスランドを交戰區域に編入した、そしてドイツはアイスランドを占領する機會を常に狙つてゐた、ルーズヴェルト大統領の教書中にもあるやうに一たびアイスランドがドイツに占領された場合は、第一にグリーンランド、北米大陸の北方地區が脅威に曝され、第二に大西洋北方航路は危險に瀕し、第三に援英武器輸送路が脅かされることになるわけで、アメリカがはじめてドイツの交戰區域に兵力を派遣したわけであるから、場合によつてはドイツの攻擊をうけることを充分覺悟のうへでのことと思はれ米獨戰の危險は非常に接近したものと見なければならない、從つて、これに引續いてアメリカは從來やかましくいはれてゐたアゾーレーツ進駐あるひはダカール占領の擧に出ないともいへなくなり、これでもか、これでもかといふ米國のドイツ壓迫態度に對してドイツが如何なる出方をするかが今後の發展に最も重要なキーポイントとなるのである、いづれにしても米獨衝突の可能性は急激に差迫つて來たものと解される

新世界の諸國防衛

ル大統領、ヨ首相と書翰交換

【ワシントン七日同盟】アメリカ海軍のアイスランド進駐に關してルーズヴエルト米大統領とヨナソンアイスランド首相との間に交換された公文左の通りである

ヨナソン首相より

余はアメリカ海軍のアイスランド進駐問題に關して六月廿四日チャーチル英首相と會談したが、その時チャーチル首相はアイスランドにあるイギリス軍を他の方面に利用する必要があること、しかもアイスランド防衛も極めて重大なることを余に告げた、さうしてまたルーズヴエルト大統領も此時イギリス軍と補充交代するためアメリカ軍隊を派遣する用意があるが、アイスランド政府から正式要請をうけるまではアメリカ兵派遣のごとき措置に出ることは出來ないと思惟してゐる旨もチャーチル首相が併せて余に告げたのである、よつてアイスランド政府はアメリカ政府に對し八項の條件を附して右要請を發したのである、アイスランドがアイスランド防衛の遂行を決定すると同時に使用し得る充分なる飛行機を必要としてゐる、アイスランドは同島が絶對に自由なる獨立國であるとの建前からアメリカが直ちに双方の外交代表の交換によつてアイスランドの正當な地位を承認すべきは勿論であると思惟するものである

ル大統領より

アメリカ政府はアイスランド政府の派兵に關する書翰を全幅的に受諾し、かつこれを忠實に履行するであらう、兩國の外交代表交換の件も追つて議會の協賛を求めることにならう、しかしてアメリカ政府は今回の措置を西半球諸國政府に通告すべきこととした、これは侵略者に對する新世界の防衛について西半球のほかの諸國と共同政策をとるとは屢次聲明し來つた政策によるものである、アメリカはアイスランドの領土保全と獨立の意義は絶對的のものと考へる、その理由は新世界の諸國民の支配をも含める世界征服の野心を抱く國よりアイスランドが占領されることは直ちに西半球の安全を直接に脅威することを意味するからである、それ故にアメリカ政府は貴國政府よりの要請に對する回答として直ちにアメリカ軍隊を派遣、イギリスの駐屯部隊を補强し將來之に代らしめんとするものである

氷島の獨立保障

好餌數々の進駐條件

【ワシントン七日同盟】アメリカのアイスランド進駐は左の八條件付でアイスランド政府同意のもとに實行されたものなることがアイスランド首相ヨナサン氏の發表により判明した

一、アメリカ軍は戰爭終結と同時に完全撤退する

二、アメリカ政府はアイスランドの絶對獨立主權を承認し、かつ平和會議にこれが實現を援助する

三、アメリカ政府は保障占領中およびその後といへどもアイスランド政府に干渉せぬ

四、アメリカ政府は防衛組織をつくるにあたつては住民の安全を保障するやう特に選拔せる優秀軍隊のみを派遣する

五、アイスランドの軍備費用はアメリカ政府がこれを負擔し軍事的行動にもとづく損害もまた米政府が濟濟の責に任ずる

六、アメリカ政府はあらゆる手段をもつてアイスランドの利益を擁護し、必需品の供給および必要なる艦船の獲得をなしかつ對アイスランド通商協定を締結する

七、アイスランド政府はアメリカ大統領が本諒解に關聯してなすべき如何なる宣言をも事前に知悉せしめられること

八、アメリカ政府がアイスランドに施す防備は凡ゆる事態に適する堅牢さを具備するものと思考する

中國の希望するもの

「國府の强化が急務」

「民衆の疑心を拂ふこと」

【南京八日同盟】汪主席訪日を機として發出された近衞、汪共同聲明は抗日重慶の打倒と國府の育成强化の方針を重ねて明かにし、中外に對して日華兩國が乘り越えんとする峠を指し示すと共に、正に乘り越えつゝある行動を闡明したものであつた、日華の合作による東亞の復興は兩國民の相互理解を基礎とし遂行さるべく、この基礎の構築こそ日華兩國民に負荷された使命でなければならぬ、以下は和平段階における中國民衆の日本への眞の要望を率直に傳へるため汪主席の歸國を機として催した座談會の要旨である、中國側の出席者はいづれも在南京の錚々たる中堅層十氏で粉飾せざる聲を聽くを得た

一層の協力期待

A　汪主席の訪日について皆さんのまた中國民衆の率直なる感想を承りたい

B　汪主席の渡日に關して日華兩國から發表されたものは何れも樂觀的なものばかりであるが、內容が判明しないから率直にその成果を判斷することは出來ない

C　今度汪主席が訪日された際皇室始め日本國民から絶大な歡迎を受けたことについては我々は勿論のこと民衆も滿足し感激してゐると思ふ、然し儀禮的なものから實際的なものによつて示されゝばこの感激は尚一層昂揚されることと思ふ

三億圓の借款成立

A　日華間に三億圓の借款が成立し、又獨伊等樞軸國の國府承認が實現した、國府は政治上經濟上また國際的にも一大飛躍を試みることになつた、之等の結果は何れも汪主席訪日に依つて齎されたものであるが、今後國民政府はこの武器を利用して如何なる活動を起したらよいと思はれるか

D　汪主席の訪日についてかつての我等の同志でありその後脫落して行つた陶希聖が香港の抗日紙に『汪主席の訪日は結局必ず失敗するに違ひない、日本が實質的援助を與へない限り國府强化といつても掛聲ばかりとなり法幣問題や物資問題から國府治下の民衆は益々困窮するであらう』と罵つてゐたが三億圓の借款成立はこの議論を根據のないものにしてしまつた、但しこの借款で如何に國府の經濟援助が行はれ、法幣問題が解決されるかゞ大事な點である、日本と國府の關係が軌道に乘つたとしても全面和平はすぐに來るわけではないのだから全面和平の基礎を造りあげねばならぬと思ふ、それには淸鄕工作が第一である、これは軍事工作であるばかりでなく思想政治工作であるといふ點に重大な意義がある、又國府の統一力の强化が必要である、國府統一力の不足を重慶側で國府反對の宣傳資料に使つてゐる、幣制の統一といふ事もゆるがせには出來ない、これらの諸問題は目下日本が軍事行動中であるからすぐに實現することは出來まいが成るべく速かに考慮して貰ひたいと思ふ

具體的限度の明示

A　日本として今後努むべきは何か

E　從來國府の强化について日本の國論を統一して貰ひたい、又近衞三原則で方針は明かであるがもつと日本の希望する具體的限度を判然とさして貰ひたい、民衆から疑ひの心を一掃するやうにして貰ひたいものだ

G　日華和合は兩國民の望むところであるが今迄にも屢々出たやうに中國民衆の生活苦を緩和し、物資統制等を緩和して民衆が日本に對して抱いてゐる疑念を除去して貰ひたい

A　日華問題の解決の鍵は兩國民が相互に理解し合ふことにあると思ふ、中國研究は我々日本人の務めであるが中國人は日本研究を考へてをられるか、例へば日本語の研究等を始めてゐられるか

H　中國民衆の心裏からは未だ日本が本氣になつて國府を育成するかどうかについて疑ひが去つてゐない、汪主席始め國府首腦部は此の點隙分努力せられたし今後も努力されるであらうが國民が疑ひの心を持つてゐるのである、總て の建設は中國民衆から疑心を去らしめてからでなくては成果があがらない

A　兩國民が相互に理解し合ふには先づ兩者とも教育問題に着眼しなければならぬと思ふ、これについて御意見を承りたい

重慶側への打擊

A　重慶側では汪主席の訪日を如何に考へてゐるであらうか

F　汪主席訪日のニュースは重慶側には傳はらないと思ふ、又假令傳はつたとしても重慶民衆には良いニュースは傳はらないであらう、然し上海、重慶のインテリ階級は何か推測してみるだらうと思ふ、特に重慶側では近衞三原則は荒唐無稽のことと考へてをり、それに基いて昨年條約が出來た時も此の條約は實施されないものと考へてゐた、然るに今回は日本が之を實施する覺悟を事實によつて示すに至つた、この決心を日本がはつきりと持つたといふことは重慶には大打擊である、特に重慶を放つて置いて國府を强化する態度をとつたことは少くとも精神的に大きな打擊を與へたと思ふ

中堅層と座談會

ソ聯側戰況

【モスコー八日同盟】ソ聯情報局發表＝

一、七日は終日にわたりオストロフ、ポロツク、レペル、ボブイスク、ノヴォグラード、ヴォロインスクおよびモギレフ、トボドロスク地區において激戰が展開された

一、北部戰線においては赤軍側はカンダラフシャおよびケホルム地區において奮闘し、ソ聯領土に突入せる獨軍を撃退した

一、オストロフ地區においては獨機甲部隊に對し頑強なる抵抗を續けその東北方への進出を喰止めた

一、レペル地方においても激戰がつゞきボブルイスク地域においては獨軍が幾度かドニエプル河渡河を企てたが赤軍の集中砲火をあびて元位置に退却し損害甚大と見られる

一、ノヴォグラード、ヴォロインスク地區においては赤軍の頑强なる戰闘はよく獨機甲部隊の進出を阻み、モギレフ、トボドロスク地區においては激戰の上獨一ケ大隊の退路を遮斷しこれを殲滅した

一、空軍は七日は獨機甲部隊に集中攻擊を行ひ、獨軍の航空基地に對しても攻擊をあびせ多大の戰果を收めた

一、我戰線の右翼においては約三百台の獨戰車が戰線突破を企て、そのうち約五十台はソ聯戰線內に突入し來つたが赤軍は戰車隊につゞいて戰線を突破せんと企てた獨歩兵部隊を阻止して先鋒戰車隊との連絡を絶ち右突破地點より七キロを隔てた地點において戰車隊を完全に破壞殲滅し、他方ドイツ歩兵部隊に對しても戰車隊をもつて猛擊をあびせこれを粉碎、ドイツ軍の攻擊を完全に失敗に歸せしめた、この會戰におけるドイツ軍の死傷七千名と概算され、捕虜は一萬五千名以上に上つた

明年度豫算案提出期

【東京電話】政府は八日の閣議で決定した明年度豫算編成方針に基き各省要求の明年度豫算概算は例年通り一般會計に於ては八月十日まで、特別會計においては九月廿日までに大藏省に提出せしめ、また各省の資金、物資、勞力の需要調書も今秋までに提出せしめることになつた

けふ臨時閣議

【東京電話】政府は八日の閣議で明年度豫算編成方針を決定したが右豫算編成にともなふ諸種の問題に關しては當日これを審議討する時間がなかつたので特に九日午後一時より臨時閣議を開催して閣僚意見の交換を遂げ正式に決定したうへ發表することになつた

第二次參政會　九月、重慶に開催

【香港八日同盟】重慶來電によれば重慶政權は第二次國民參政會第二回大會を九月一日重慶に開催することに決定、各內外の參政員に對し六日通知を發した

＝人＝

◇山中酒三郎氏（三井物產常任監査役）入城中九日夜行にて退城歸東

◇孫又四郎氏（朝鮮書籍印刷常務課長）就任挨拶のため八日來社

◇原川啓之氏（滿鐵調査課次長）新任挨拶のため八日來社

社説

新增稅論の擡頭

最近增稅論が漸く有力化しつゝあることは注目すべきである。小倉國務相も通貨吸收のための增稅を考慮せねばならぬと言明しており、來年度豫算の編成を前にして、この增稅論は或は實現するのではないかと思はれる。而してこの新しき增稅論は從來の健全財政論のみを基底とする結論でなく、その目的においては購買力の吸收、通貨の抑制といふ點により大きな目標を置いてゐることが特に注目されねばならぬのであつて、この論へのすべての批評もこの角度より行はれねばならぬと思ふのである。元來公債發行の激增に伴ふ通貨の吸收方策としては增稅、貯蓄奬勵、公債消化等の手段が一般に考へられるのであるが、我國の事變以來採り來つた方策は第一次增稅以後、貯蓄奬勵と公債消化の二段構へで進んで來てをり、而もそれによつて或る程度の成功ををさめて來たことは爭へぬ。然し國際情勢の變轉に伴ふ國防國家體制の强化と東亞共榮圈確立の重要性はますます加重されつゝあり、從つて我國財政の前途が愈よ膨脹の一途を辿るべきことは明かである。從つて又その財政の基調をなす公債發行額は更に飛躍的增加を來すべきこと亦明白である。然るに公債發行の激增はそれだけ通貨の膨脹を來し、購買力の增加を齎すこと勿論であつて、それは又物價の上昇傾向など金と物の均衡を失することによる國內經濟の跛行狀態を招來する。現に最近の情勢はかゝる傾向が漸く惡性インフレへの兆候さへなすに至つてゐるのであるが、それ故に公債の消化、貯蓄の奬勵はますます强行されねばならぬ筋合にある。而も現に官民は全力をあげてこれに努力しつゝあるのであるが、この貯蓄と公債消化は通貨の吸收方策としては間接的であつて、實は或程度か購買力と化し來つた通貨の吸收であり、その效果においては自ら或る限度と冶力の弱さを認めないわけにはいかぬ。斯く見る時、通貨吸收の方法として最も直截簡明、且直接……

豆ノート

滿鐵の製油事業

ウクライナ獨立を前の感激

赤旗からハーケンクロイツへ

ウオヴル地の大激戰

【ルヴオウにて同盟】激戰中の中心地ルヴオウには戰禍と飢餓とのもつれ合つた複雜な表情が漂つてゐる。この附近はつい二三日前まで激烈な戰鬪が行はれてゐた。夜半に耳をすますと潮のやうな砲聲の轟きが遠畑を這はつてくる。市內目拔きの通りにあるブリキッテ監獄を初め重要建物は濛々と黑煙をあげてゐる。水道が破壞されてゐるので十分消火が出來ないのだ。何しろこの市のポーランド攻略戰と今度の戰爭とで二度の戰火を受けてゐるので人口百萬に近いこの大都市もなにか齒の拔けたやうな淋しい姿になつてゐる。開戰前までの市內の空氣を市民に聽くとゲペウのテロ横行でルヴオウはこの世ながらの地獄の狀態を現出してゐた。また數日前からウクライナ人を片ツ端から捕へ大虐殺が始まつた。市內のウクライナ人に聽くとこれだけで一千百名以上殺されたといふ。ルヴオウは元來ウクライナ獨立運動の中心だつたので、ドイツ軍の進入に伴ひ獨立運動が活潑になるのをおそれたためである。ブリキッテ監獄ではウクライナ人を全部地下の穴倉に押込め三階の屋根に火を放つて逃走したといふ。市民は早くも街にあふれ出し不思議なほどの眠ひを呈してゐるが、戰爭の悲しみもなく赤色政權から解放された喜びの方が大きい。市民の顏には誰れにもほつとした喜びの表情が認められる。しかも一番歡迎を爆發させてゐるのは多年獨立のために戰つて來たウクライナ人だ。ドイツ軍進駐とともに學生を中心に獨立義勇軍が編成され、黃色と青のウクライナ國旗の腕章を付けた二人組の義勇軍巡邏隊が、銃を背負ひながら廣場に市內を警戒してゐる。いままで獨立黨の祕密のマークだつたウクライナの革命靜人シエヴト・シエの黑色の小さな胸飾りがいまは大びらに市中を横行してゐる。あちらこちらの屋根には赤旗にハーケンクロイツを貼付けてドイツ國旗に作り變へた奇妙な旗をならべて、青黃のウクライナ國旗が欽縮とはためいてをり一般は何れもウクライナの獨立を前に感激にふるへてゐるのだ

農民、赤軍と衝突

【ベルリン特電】〔六日發〕モスコーよりの情報によればウクライナ地方の一部において五日ウクライナ農民と「破壞部隊」と稱する赤軍遊擊隊との間に衝突起り殊にキエフ北部地區ロシエフ、マカロフ、ヤスノゴロカ等の村落で依然衝突が續けられその他の地區にも擴大の形勢にある。モスコー當局は同戰區の重要性に鑑みが之を靈方に苦慮してゐるといはれる。即ち同戰區に集結中の破壞軍隊は所謂燒土退却戰術の名の下に各村落の農家の穀物倉、厚厩等にも爆藥を仕掛け火を放つて破壞せんとしたが、農民はそれぞれの家を守つて一步も讓らず、斷乎反抗に出たので果然流血の衝突が起つたもの

女、子供は食料品を逸早く附近の森林に避難し兵隊の徵發を未然に防いでゐたこともソ聯兵士の憤激を一層强めたものと見られてゐる

最後の報告

エチオピヤ殘存伊軍降服

【ローマ七日同盟】エチオピヤのガラシダモ地區伊軍司令官ガッツエラ將軍は六日英軍に降服したが、これに先立ち同日ムッソリーニ首相宛左の如き最後の報告を打電して來た

カラシダモの伊軍は首相の命を奉じ十三ヶ月間激戰を續け、人事を盡した、スーダン及びキネアの我が軍も最初優勢であつたが壓倒的な敵軍の前に降服を餘儀なくされた、しかしアムハラ地區では伊國旗が翻つてをり、西部エチオピヤ伊軍の勇名が永久に殘るだらうと確信する

中國記者團を結成

【東京電話】國際情勢の複雜なる折柄、在京中華民國各新聞通信社特派記者との間に友邦日本の動向に關する正確な認識を深めるため中華通信社、中央電訊社の兩通信社特派員などが集つて、中國記者團を組織し、同記者團が主人役で日比谷山水樓に中國記者團十名を招き、顏合せの懇談を行つた

時の人

電鐵界の覇者

"獨裁型"五島慶太氏

懸案の京濱電鐵と湘南電鐵の兩者合併が決定した、京濱電鐵は存續し湘南電鐵は解散する、(合併比率は兩者株式一對一、但し配當率は兩者株式に差別を行ふ、合併期日は十一月一日)

この合併で京濱社長の生野……いよ〳〵六月十日陸上交通事業調整法が發動するはずだが、民間側でも自主的なブロック結成を進めることになり、先づ京濱、中央線ブロックでは東橫系の京濱……

……歐六は辭任して副社長東鐵首鼈が昇格し、副社長の後任には現專務の五島慶太が昇格するに內定してゐる

五島慶太の手中にあると云つていゝ

近來五島の名は良きにつけ惡しきにつけ電鐵界に大きく響いてきた、東京高速度鐵道にあつて西寶仇の東京地下鐵の株式卅五萬株を穴水系から電光石火の如く買收し、當時の專務早川德治をして悲憤の涙にむせばせた事件はあまりにも生々しい、『文藝春秋』に連載された『企業家』といふ社會小說は五島をモデルにしたものだ、本人はポケット藥機…讚などを出版して至極いゝ氣持である

五島は信州生れ本年六十六歲、東大政治科出で最初は農商務省を振出しに鐵道省に轉じ監督局總務課長を最後に大正九年實業界入りを

地盤を擴げた、故根津嘉一郎翁も五島のらつ腕には舌を捲いてゐた、同じ根津系ながら早川德治では勝負になるはずはなかつた

今日では押しも押されぬ帝都電鐵界の覇者である、官界新體制確立に關する官民懇談會には彼五島も選ばれて出席し大いに論じた

ちかごろは國策會社たる日本瓦斯用木炭會社の社長まで引受け、さらに最近は全國乘合自動車事業組合聯合會の創立に當つて初代會長に擬えられた、獨裁型の人物でそれだけ敵も少くないが、今のところ電鐵界やバス界に彼と太刀打出來るものはない

滿洲國開拓

第二次五ヶ年計畫案

本月末までに原案決定

【新京八日同盟】滿洲開拓第二次五ヶ年計畫の興農部案は八日興農部において開催された打合會で決定、さらに企畫處において檢討を加へた上、本月末までに滿洲國原案を決定、八月上旬關係者が東上日本側と實施具體策につき協議することになつた、第二次五ヶ年計畫最終年度たる康德十三年度における目標は廿萬戶で、本計畫の特質としては左の諸點が擧げられてゐる

……るも日本における產業再編成、さらに日本人口政策に基いて滿洲開拓民の配置を行ひ農村勞働力、婦女子勞働力の活用ならびに、女子開拓民の送出などにつき考慮を拂ふ

一、開拓機關の擴充、滿洲拓殖公社の組織規定を擴充すると共に實行機關としての目的を遂行せしめるため、資本の增加をはかり、土地開發會社も新機關に卽應する如く强化する

大陸開拓の指導者協議會

【東京電話】拓務省、滿洲移住協會共同主催で第一回大陸開拓指導者協議會が八日午前十時から法曹會館で開催された、これは全國各府縣から推薦された指導適任者百名を集めて當局の指導方針、注意事項などを徹底させると同時に各地方の意向も聽取して、將來の對策を講じようとするもので拓務省からは北島次官、今吉拓北局長のほか、各課長に移住協會から中小商工業者中大陸へ雄飛しようとする人たちの養成指導にあたるもので、すでに內原で訓練をうけたものもあるが、未訓練者は來月內原へ入所講習をうけたのち一度渡滿視察してから全國各地に分散して實地に適した指導をすることになつてゐる

重慶政權と共同戰線

英の支那事變觀點變る

【ロンドン七日同盟】支那事變四周年記念日にあたり、タイムス紙をはじめマンチエスター・ガーデイアンその他イギリス各新聞は社說を揭げて重慶政權の焦土抗戰に敬意を表してゐる、各紙の論調は重慶政權を援助するといふ重大なる態度から一步を進め「過去四年間支那はイギリスの戰ひを戰つて來た」とガーデイアン紙が述べてゐる通り戰爭不可分の理論に基づきヨーロッパ戰と支那事變とは一體として取扱ふ傾向を示すに至つた、イギリス政府の戰爭理論は『自由のための戰ひ』といふ觀念を脫却していまや明白にナチス政權打倒を旗幟とする現實的な考へ方に轉化したが、支那事變に關しても日本の侵略行動に反對するとか、擁護するためとかいふよりも樞軸の盟約を牽制する重慶政權と共同戰線を布いてナチス政權の打倒に邁進するといふのがイギリス政府の現在の方策と解されてゐる、以上の方針にもとづき英支兩國間に同盟締結の交渉が進められてゐるとの情勢も流布されてゐるが結局支那事變に對するイギリス政府の動きは全く三國同盟の實際的運用如何によつて定まるだらう

體育

遣獨庭球使節を迎へ 歡迎模範試合

◇…けふ府民待望の裡に開戰

獨ソ開戰により、シベリヤ經由が不通となつたゝめ訪獨を中止、歸鮮に轉戰中の遣獨庭球使節團日本代表隈丸次郎、藤倉五郎兩選手は三木龍喜監督に引率されて豫定より一日遲れて八日午後零時五分京城驛着列車で入城、直ちに朝鮮神宮に參拜、宿舍朝鮮ホテルに旅裝を解いた、同夜は朝鮮庭球聯盟主催の歡迎晚餐會に臨んだが、一行は非常な元氣ぶりで九日は午後四時から京城運動場、十日(四時)は龍山鐵道コートでの歡迎模範試合に出場する、試合の對陣は左の通り【寫眞=左より藤倉選手、三木監督、隈丸選手】

◇ダブルス

代表(藤倉 隈丸)──朝鮮(藤田 末次)

◇シングルス

隈丸(代表)─水井(朝鮮)
藤倉(代表)─水井(朝鮮)
藤倉(代表)─隈丸(代表)

第二回京城府町對抗蹴球戰

京城對平壤實業定期蹴球大會

十二日から四日間開催

京城蹴球聯盟主催、第二回京城府町對抗蹴球大會は十二日から十五日まで四日間京城運動場で開くが、この會期中十二、十三兩日(いづれも五時)京城運動場に京城對平壤實業定期蹴球戰を擧行することになつた

京平實業定期戰陣容

◇京城軍 ▲監督片山茂英▲主務津山英治▲主將李澤木▲選手華山惠謨、和田健三、方昌鋼、岩本炳朝、宋合榮燦、金根燦、宮村甲鋼、金上翻、宗山炳鎭、富水榮鎭、牧山英一、金合吉雄、朴永達、金村龍燮、李貞錫、李昌錫、李奉根、本城弘、金光政仁、丹出基淳、李澤禾

◇平壤軍 ▲部長尹龍驥▲監督金光善▲主務金麟▲上將尹麟驥▲選手金顯億、金觀永、崔水錫、朴能煥、金貞奎、金光善、金應聖、金勝恩、金運永、鄭大俠、尹龍驥、金月龍、梁憲載、崔東淳、古渠永、康益範、李應龍、李鍾騰、林信七、尹騰驥

普專優勝

全鮮大學高專の排球選手權大會

全鮮大學高專排球選手權大會は六日龍山鐵道コートで擧行、普專が優勝

普專 2 (21-18, 21-12) 0 城大
普專 2 (21-6, 21-11) 0 大醫
大醫 2 (21-19, 18-21, 23-21) 1 城大

町對抗組合せ

組合せ	一回戰	二回戰	準決勝	決勝
龍山・馬丘・祭基町 新堂町	13日 11・20	14日12・30	15日1・00	15日4・30
光熙町 醫嶽町	12日9・00	13日2・50		
杏仁町・峴町 元町・明町	12日10・10			
興徽・里門町・回・清涼町	12日11・20	14日9・00	14日1・40	
新門町 大敦・化町	12日12・30			
孔德町・東町・新丸	12日1・40	13日4・00		
壽生町				
院町 梁齋・桂町	13日 12・30	14日2・50	15日2・10	
北・上道町 補・祥町 永登・榮町	12日2・50	14日10・10		
南町・西三丁目 元・氷町	12日4・00			
仁・山・運・倉町	13日9・00	14日11・20	14日4・00	
上・往十里・景・鋪町	13日10・10			
社町・新・舊堂町	13日 1・40			

戰時下・世界の體育

拳闘は必須科目

ヒトラー總統自ら奬勵

獨逸 (3)

ドイツの學校體育は戰時中であるからといつて、特に變つたものはないが、一九三七年に發布した學校體育規定に基づいて體操の時間を多くし、その他にも競技を奬勵してゐる、ドイツの體操はフリードリッヒ、ルードウィヒ・ヤーンが當時戰爭時代、自ら戰ふの中に國民の體力と精神力にあり、それには體操で身體を鍛へるのが最もいといふ信念の下に作られたものである

その後體操の形態はいくらか修正を加へられた部分もあるが、ヤーンの燃ゆるやうな祖國愛の精神は、その中に脈々として通ひ、今もドイツ國民の胸を強く打つてゐるのである、從つて學校教育における體操は大きな地步を占めてゐる

また體育の狙ふところのものは國防力、國民精神の育成、民族意識の認識、指導精神の發揚といふことに重きを置いてゐる、そして六歲から十歲までの國民學校の下級生には體操以外には遊戲をすゝめてやらせてゐるが稍々ストップ・ウオッチは使はさないやうにし、その後四年間には球技の發育を助けると共に勇敢な行動をさせるやうな競技を行はせてゐる、更に國民學校を終つて中等學校に進んでからは滑走競技、レスリング、ヨット、滑空、射擊、スキー、スケートなどをやらせてゐることを第一としてヒトラー總統自身が奬勵し、十四歲以上のものにやらせるやうにしてゐるが、全國の高等學校は拳闘を必須課目とし、いづれも立派な拳闘場を設けてゐる

さてこれ等の十四歲の少年の體育は軍事能力としては、六十米を十秒で走り、走幅跳を三米二五、擲(重さ八〇瓦)投げ三五米、懸垂……日間野營、小テントを立てること、野營の食事の出來ること、ドイツの植物木の識別、地圖が讀め、方角を定められること、匍匐前進、空氣銃射擊の全部が出來るやうに望んでゐる

また十八九歲の高等學校を卒へるものゝ體育能力をば、左の基準で定め、それに向つて近づけようとしてゐる、この他にも飛板飛込、水平棒、平行棒、長木馬なども出來ねばならぬ

種目			
百米	三秒八	三秒八	三秒
走幅跳	五米五	五米五	五米五
走高跳	一米四	一米四	一米四
砲丸(六瓩)	八米	八米	一〇米
槍投	三五米	三五米	四〇米

城大劍道部北鮮地方へ遠征

城大劍道部では北鮮地方へ遠征することになり、左の陣容で九日午後十一時卅五分京城驛發列車で出發

◇役員 時枝誠記武道部長、相內俊雄劍道部長、中野宗助範士、牛島榮七、渡邊正義兩先輩

◇選手 有島恒芳(醫) 田宮忠一(醫) 松本協(醫) 原岡可一(醫) 德永行雄(醫) 松岡一誠(法文) 浦上規一(法文) 眞崎哲男(醫) 福村成一(醫) 二階堂友房(理工) 岡野平(理工) 沖本信夫(法文) 中西靖雄(法文) 清水正(法文)

◇試合日程=十日(對全元山)十二日(對興南朝窒)十三日(對全咸興)

衛生課が獲得

三橋局長盃 總督府警務局各課對抗排球

三橋局長盃爭奪の第一回總督府警務局各課對抗排球大會は七日總督府コートで擧行、接戰の末衛生課が初の優勝をとげた

衛生 2 (21-17, 13-21, 21-10) 1 經濟警察

軟式都市對抗京城豫選

(第二日)

(前) 殖銀 6 ─ 0 京電
(中) 東拓 ─ 鮮銀
(後) 食銀 ─ 殖銀

(殖) 藤野山・加藤松 田澤・島中 津井田・窪三 ─ (經) 東源元・河邊 中水山・田濟 川部・白服

けふの鍛錬運動

◇庭球 遣獨日本代表藤倉、隈丸兩選手歡迎試合第一日(四時)京城運動場…觀覽無料

日 產 8	─ 1	京 春
キタムラ 13	─ A 3	殖 銀
丸 宮 7	─ 2	同 志
三 國 10	─ 0	朝 日 組
鋼 取 6	─ 0	朝鮮書籍
彗 星 17	─ 12	住 友

血液の長期保存 新記錄を樹立

わが軍陣醫學の凱歌

石橋新醫博 ―不滅の研究成る―

【平壌】平壌道立醫院の外科醫石橋新教氏(三)=寫眞=の軍陣醫學「保存血輸血」の研究が實を結んで五日熊本醫大教授會に論文が通過、榮えある學位を獲得した

氏は平壌一中から山形高校を經て昭和十一年熊本醫大を卒業、以來同大學附屬醫院東外科教室で、東教授の指導を受け右研究を續けてゐたが、本年四月平壌醫院に迎へられたもの

輸血は第一次歐洲大戰によつて急激に發達しそれ以來フランス、ロシヤ等の諸國で研究が進められたが、現代軍陣外科では最早新鮮血輸血だけでは到底間に合はなくなつたのでこれに着眼した同氏は恩師東陽一博士の指導を受けて第一線勇士に銃後國民の赤誠を籠める獻血を輸送、完全輸血を目標に專ら勤務以來血液の保存について眞摯な研究を重ねて來たが、その努力はみごと報いられ、十二年の春健康體から採血した血液に枸櫞酸曹達及び葡萄糖を混入し攝氏二度乃至六度の電氣冷藏庫に保存しても充分輸血し得ることに成功した、

した氏は同年夏東教授と同道で熊本から新京まで運搬し保存した血液を實地に輸血したところ新鮮血輸血と何ら變らぬ成果を收め、更に最近は四十四日間の保存血液を一般重症患者に輸血して普通の輸血と同様な効果を收め、遂にこの若き醫學徒がロシヤで發表された廿八日間保存血輸血の實驗記錄を遙に凌いだ日本救急外科軍陣醫學に凱歌を擧げた譯である

石橋氏の談　恩師東博士の御指導の賜であります、私の研究が救急外科軍陣醫學上多少とも貢獻するところがあれば幸甚と存ずる次第です、微力ながらこの方面の研究を續行するつもりです【寫眞=石橋新教氏】

武勲は赫々

今次行賞の恩典に浴した 釜山在住の七勇士

【釜山】今回の生存勇士に對する初の論功行賞の恩典に浴した釜山在住の武勲の勇士は左の通り

功五旭六　井上正典中尉【釜山府庶務課勤務】鈴木部隊に屬し武漢戰における激戰二ケ月間、よく困苦缺乏に堪へて任務を完遂した勇士

功五旭六　森本昌治郎中尉【釜山府學務課勤務】鈴木部隊に屬し山西戰線盤石城一番乘りに勇名を馳せた勇敢中隊長

功五旭六　本田憲之中尉【釜山鐵道事務所勤務】岩切部隊に屬し山西戰線に轉戰、平陽作戰には敵第一線陣地を潰敵らした武勲の小隊長

功五旭五　牧田好春中尉【釜山中學校勤務】川岸兵團鈴木部隊に屬し南苑の激戰に赫々の勲功を樹てた勇士

功六旭七　小林彌軍曹【釜山稅關勤務】事變勃發直後から河北、山西戰線に活躍し特に靈石戰では三ケ師の…

功六旭七　島本弘伍長【釜山稅關勤務】山西、河南に歴戰の功を重ね大邑村一番乘りには兩手貫通銃創を受けたが平癒後再び第一線に起ち平陸廟王山では再び下腿部貫通銃創を受けた勇猛の士

功七旭七　龜川鐵一軍曹【釜山稅關勤務】山西省山田地帶に活躍、山西城攻略に挺身奮戰した勇士

大敵に遭遇しつゝも寡兵よくこれを擊破した勇士の一人

親善の第一便

中國生徒の作品屆く

元山府で展覽會開催の準備

【元山】日支文化提携の堅き握手を求めてこの程天津市長溫世珍氏から同市中華人學生作品展を元山府に開催したき旨の依頼があつたのに對し、府當局では賛成の通り快諾の旨を通知、期日、その他の詳細を照會中のところ、七日はるばる北支から大きな包が到着、中華民國中、初等生徒等の作品百五十點がまづ送られて來た、その中には圖畫、習字、手工品など、どれもこれも、日本の學友に送るあたゝかき微笑みと誠意を込めた丹誠な作品ばかりであり、府では早速協議會を通じ展覽會開催の具體的方策を講ずることになつたが、まづ府内各國民學校でそれぞれ展覽會を開催、中初等生徒ならびに一般府民に觀覽させ友邦學校からの呼びかけに心からの挨拶を送ることになつた

今度は元山へ

長箭から陳情員

【長箭】東海市着組合事務所の元山移轉問題に關する地元邑民の反…

"國策"を背負ふ野生纖維

咸南の山から年産約六萬圓

【咸興】化學日本の飛躍を反映してハギ、ヤシナノキ、杞柳などの段がどしく纖維原料となり國策の一面を負荷するに至つたが、山の國咸南から一體どれだけの原料が提供されるのだらうか―道當局の野生纖維料植物利用狀況によ…

躍進元山港の新しき地位

本社の主催で座談會

【元山】平元線全通を機契として半島中部經濟ブロックの一大據點となつた躍進元山港の新しき地位ならびにその經濟的重要性を中心議題とする本社主催の座談會は六日午前十時から元山商工會議所で開催、出席者は大沼府尹、若木元山稅關長、臨岡商議會頭ほか元山經濟界各方面の代表者並に本社側から高田經濟部長、近藤同次長、小山元山支局長等廿餘名で、約二時間半にわたり經濟都市元山の當面する凡ゆる重要問題に關して熱心に語り午後零時卅五分多大の收穫をのこして盛況裡に散會した、なほ一行は同座談會終了後松濤園ホテルにおける本社の午餐會に臨んだのち、朝運汽艇に便乘して府外門岩里の朝鮮燐寸會社工場を視察し同四時半解散した

九割まで新規

平壌 新令により酒販賣申請

【平壌】平壌稅務署管内の改正酒稅令による酒類販賣申請受付は去る六月卅日を以て締切つたが、その受理件數は二千五百件の多きに達し流石は"酒都平壌"を象徴してゐる、しかもこの中の既得權者は府内百九十二名、江東郡百五名、中和郡九十五名、大同郡八十七名で都合二百八十五名といふ微々たるもので申請受理件數の一割にも足らない現狀である勿論これら既得權業者には近く免許の通達がある筈だが、殘る二千百十五名の新規業者に對しては八日から六日間それぞれの所管稅務署員が實地調査を行ひ、その資料で以て認可を決定する筈である

連絡船から投身

【釜山】五日夜下關を出帆、釜山へ向つて航行中の關釜連絡船興安丸が六日午前六時二分ごろ釜山港外近六島附近に さしかゝつた際同船二等左舷船尾から投身した男があり直ちに停船の上、濃霧のため同船を誘導に來たランチ第一號榮丸と協力して附近一帶を隈なく搜査したが、遂に發見出來ず同五十五分釜山入港と同時に水上署へ屆出た、調査の結果右は忠南唐津邑公申德山佐一(四〇)と判明、大阪・大田間の三等切符があるのみで他に遺留品なく目下のところ原因不明で各地へ照會中

死體漂流

【釜山】五日午後七時半ごろ府内牧之島宇部高道船所沖合二百米の海上に死體漂流中を沿岸住民が發見、水上署へ屆出でたので直ちに現場を搜査したが潮流の關係で何れへか流されたあとで發見できなかつた

"ドア"を開ければ顏馴染

哈爾濱に日・滿・露の隣組

【ハルビン】市中央大街十七號四階アパートには日、滿、露の廿八戶が住居してゐるが、此話の推移に鑑み日、滿、露人を一丸として隣組を結成しようと申合せ四日午後八時から堀江勝次郎氏宅で發會式をあげたが、日、滿、露の各民族が隣子ならぬ"ドア"を開けば顏馴染といふ頗かさでしかも異彩を帶びた隣組が誕生した、之からは毎月常會員宅に於て常會を開きまた米、砂糖等必需品の配給關係から市に至る迄同覺校を通じて世話しようと張り切つてゐる

交驩體育會

元山側役員

【元山】來る十三日鐵道局甬にて開催される平元線全通記念交驩體育大會の元山側役員および野球部選手は左の通り決定した
▲役員 團長大沼元山府尹、副團長望峻濱信夫、湖山 祚烈、總監

女房殺し捕る

復興へ力強い巨歩

大火の堤川、道で事業促進方協議

第二の國民錬成へ

夏に耐ふ勤勞奉仕

堂上里工業地區

末節に拘らず斷乎着工

幌馬車登場

順天・下堂里道四十五錢

長谷井巡査の死體を發見

六日警察署葬行ふ

鰮漁愈よ本格的

好況に沸き立つ新浦

病魔へ敢闘の跡

四道立醫院の沿革史編纂

海水浴場開き

航路標識管理所

慶南には三ケ所

邑營住宅建設

趣味は働く事

新北警察署長

本道議の美擧

遺家族へ金一封

事變記念作文

慶南北入選者

水の犧牲者

操出す乙女の廢品回收部隊

高率小作料引下

武道大會

工場防空協議

鍬の戰士を慰問

滿洲第二の大都 哈爾濱の人口六十六萬

老春（145）

川口松太郎（作）　伊勢良夫（畫）

重（五）

「僕、申します。いはねばならんと思ひます。三石の退校も、事情に依つては取消して頂きたうございます」

「退學はまだ認めません。當人の意思が聞はつたといふだけで中途退學に對する斷則もあるのですから承認は教官會議で決定します」

校長が答へた。

窪田も校長も、濁しい顔が懸へて見えた。

學費給與の特殊學校だけに、中途退學や、不法退校者には、學費辨償契約があつて、さう簡單には退學の出來ない制度があつた。

「校長先生初め、教官諸君に申上げたいことは、一身上の私事も多分に含まれて居りまする故、そのおつもりで聞いて頂きたいと存じます。と云ふのは、私、廿二、三歳の頃、關東地方のある郵便局に電信係として勤務してゐた事があります。然も私は、郵便局の養子に望まれて、局長の娘と結婚をする約束でありましたが、途中事情があつて破談になり、申上げ難いことではあるが、些か失戀の思ひに悩み、その煩悶の解決に滿洲へ渡りまして、當時大連にゐらつしやつた還金先生をおたより申したのであります」

「本當ですか」

「本當です」

「私は、一度もそんな話を聞いた事がない」

「申上げる必要も感じませんので默つて居りました」

「と、君が大連へ來たのは失戀の結果ですか」

「誠にお恥かしいのですが、その通りであります」

二十年の昔が、校長の心にも、窪田の胸にも浮び上つた。教官たちの目は一齊に副校長へ集つてゐる。

「私が今日まで獨身をつゞけ、勸められる事があつても、妻をめとる心にならなかつたのは、最初の戀愛に失敗した結果ではないかと思つて居ります。そして二十數年がたち、先生のお供をしてこの學校を設立いたしましたところ、その生徒の中に三石正市といふ名があつたのであります。然も住所は群馬縣三石村、私の勤めてゐた郵便局と同じ地名であり、失戀をした相手の名も三石、姓であり ました」

云ひたい事をみんな云はうとする心だつた。

「私は、忽ち動搖を感じました。二十數年間、一度も感じたことのない强い衝動を受けました。そして、だん／＼に調べて見ると、正市はたしかに三石郵便局の子供であり、母の名は千枝子といひ、結ばれんとして、結ばれ得なかつた相手の婦人でありました。千枝子さんは、後に良人を持つて正市と女の子を一人設けて、良人に死別れて今は寡婦として淋しくくらしてゐるといふ事實を知り、私はいよ／＼動搖したのであります。正直に申上げると、私が今日まで獨身で居りましたのも、三石千枝子の印象が、心の奥から去つて行かないからで――女人禁制を唱へて學校に婦人の出入を禁じたのも、實は、その動搖を蔽はんとする苦悶の現れでありました。今ははつきり申上げます。二十年後にも、私の心の何處かには、三石千枝子を慕ふ愛情が殘つて居りましたのです。然し、逢ひたくはなかつたのです。逢ふのは恐ろしかつたのです。正市を見ることさへ悲しい思ひですごして居るところへ、今度の彼の發病でありました」

"在任まる三ヶ年　誠に愉快ぢやつた"

記者團へお別れの挨拶

温情の將軍　中村前司令官

孝太郎前朝鮮軍司令官は八日午後二時半新聞記者團を官邸に招いて感慨深い"お別れの會見"を行つた

「いや、どうもお世話になつた、在任中まことに愉快に重責を果させて貰つたとは終生忘れないよ――」

中村將軍は昭和二年旅團長として朝鮮の地を踏んで以來南總督の軍司令官時代参謀長として、また自ら軍司令官として

將官 時代の大半六ヶ年三ヶ月を半島で過した朝鮮に親炙した武將であつた

朝鮮軍司令官としての大任を拜受した時"我家に歸る氣持だ"と言つて着任したものだ、ところがそのころ滿ソ國境は極度に緊迫、全く一觸即發の危機にあり空前着任、一方支那戰線は漢口作戰直前で朝鮮が負荷してゐる使命は實に重かつた、私は重大な決心をもつて處決した、張鼓峰事件は我が勇猛なる尾高部隊長以下の勇戰奮鬪により所期の效果を收めた、あれから一週間の後には豪雨となつて作戰困難な場面に逢着したのであつたがこれまた天佑神助の賜であります、南總督はじめ

半島 一般の死地に赴く壯烈な氣概をもつてよく軍の作戰に協力された貴い結果だと改めて感謝するものだ、私が着任して眼に映じることは戰ふ半島が各方面に亘つて飛躍してゐることだ、過去の緩頽を一擲して現在では地上、地下資源の開發産業、經濟、文化などまことに遙々たる急發展途上にあり大陸の兵站基地として使命づけられた半島の實力と役割はまことに素晴らしいものがある、この誇りを更に將來に大いに飛躍させ、南總督初めその治下に渾然一體となつて國防國家の體制整備に當られ國難突破の大決心を固められたいことをお別れの言葉として贈りたいのである

將軍は激賞を笑ひに解して恨まれたかナ、私は實は各方面から一筆…と

墨痕 鮮かなところを頼まれたがこれは一切お斷りして來ました、たゞ戰死せられた勇士の墓碑銘のみは誠心こめて書きました

こゝにも灑脱した面貌があり、愛孃愛子さんをこの官邸で失つた將軍の人情の一面が窺れるのであつた【寫眞＝語る中村前朝鮮軍司令官】

東大門、安岩町間の鋪裝道路愈よ着工

京城府の幹線計畫完了近し

…一萬一千米の兩幹線道路が出來上る譯で…先づ緩和、輸送力增強…文化施設の一福音がもたらされる…

…長談　資材の關係で府土木課ですが、京城府の膨脹を思ふといので萬難を排して實行するつ得、用地買收も圓滑に進捗して年末までには工事に着手出來るんがこれで京城府の幹線道路は約百五十萬圓です

…終了と同時に資材不足の難關を排して直ちに全面的土木工事に掛ることとなつた、これが完成の曉は永登浦―清凉里間一…

水禍なき京城

水防委員會で萬全の對策

降雨季に入つて昨今豪雨による被害は甚大なるものがあるので京畿道では水防の完璧を期するため七日午後二時から京城消防署で京城水防委員會を開催、京畿道、京城府、鐵道局、各警察署長、京城消防署長、府内各警防團長他水防關係者七十七名出席し大京城の水禍を如何にして未然に防ぐかについて次の如き協議を行つた

水位觀測及び通報は龍山方面（旭川）では水位七米に達したときから水位觀測を初め水位十三米位に達した際增水の虞れ又は堤防決潰の虞あるときは龍山警察署長が京城府及び鐵道局にサイレン、汽笛吹鳴方を通報し京城消防署及び關係警防團は警鐘を打鳴らし避難警告をなし、その他の方面（漢江）もこれに準ずる、防水又は警戒に當つては旭川の水位九米、漢江の水位八米に達したとき内務局京城土木出張所、鐵道局及び府廳は各擔任區域の堤防に要員を配置し警防團の協力を求め必要に應じ船舶を配置し避難に支障なからしめる、水防區域の分擔は次の四區に分け、避難所は各地區毎にこれを定め場合給與、炊出は府廳が主體となつてこれに當り町會、警察署が協力援助する、なほ水防事務所は本部を道廳に現場事務所を府廳、警察署及び各警防團、京城土木出張所、漢江改修永登浦工場、鐵道局に設置する◆水防區域一、旭川旭橋より下流左岸及び漢江新龍山堤防、二、旭橋より上流兩岸及び下流右岸　三、麻浦堤防　四、永登浦堤防

理科教材を通じて注ぎ込む"自然觀察"

鍾路國民學校の新しい試み

國民學校の理科々目は將來の高度國防國家の建設に大きな期待が寄せられてゐるが、興味あるその教材の指針が八日京城鍾路國民學校で開かれた理科研究會の席上に發表されて參列者の絕讚を浴びた

同研究會は三ヶ年計畫で京城府が鍾路國民學校を指定、教科書外の獨創的理科教材を研究させて、これが結果を年に一回京城府内の國民學校の理科擔任先生に發表、參考材料として教授してきた最後の發表會であるが、今回は「自然觀察」と「藥草栽培」といふ東洋的教材に重點を措いたもので、この劃期的研究態度は全國でも珍しく、その發表によると校庭の空閑地を極度に利用、オホグルマ、ベニバナ、オケラ、カミツレ、ムシヨケギク等六十種の藥草を植えつけてその播種から育成、結實藥効を兒童自身で體驗、しかもこの自然の觀察を春、夏、秋、冬と四季の變遷につれて各年別に兒童のめいくが繼續的に日記に認め、知らずくのうちにその自然の動きに興味を覺えるばかりか一坪園藝の主旨や目的に關心を厚くしてきた

しかもそこで體得した小さい知識はやがては醫療科學へ發展する糸口ともなるので、同會に參列の府内各學校代表はこの貴重な教材を未だ教科書をもたない一、二、三年の理科に應用更に四年以上の理科にも活用することとなつた

少年愛國班の獻金美談

京城阿峴町八五一番地に居住する官吏、會社員、教員を父兄に持つ少年十一名は今春から同町山約卅坪を借りうけ健氣にも幼い手に鍬を持ち勤勞奉仕で畑を作り、さらに西大門國民學校五年生高口一男君（一二）同三年生佐々木茂行君（八）がリーダー格となり"トマト""ナス""胡瓜"等の種子を蒔いたところ出陣な少年達の努力の甲斐あつてこのほど澤山な收穫があつた喜び勇んだ少年達は去る六日の日曜日を利用してこれを荷車に積み府内住宅地方行商、賣り上げた代金五圓六十錢を國防獻金にして下さいと八日所轄龍山署に申出で係官を痛く感激させた

中流層に多い滯納

温情主義を一擲した京城税務署

戰時下の國民として納税の完遂こそは最高の義務であるにも拘らず、中には非常な心得違ひをして租税の滯納を平氣でするものが相當に多く、税務當局を苦しめてゐるので京城税務署では今回これら時局を辨へぬ滯納者には從來の温情主義を棄て斷乎たる處分を行ふことに方針を樹て土地物件の差押へを斷行してその撲滅を期する事になり、手始めとして、これまでの滯納者の差押物件の公賣を來る十一日行ふことになつた

これら滯納者を分類してみると内地人が四、半島人が六の割合で所謂上流階級が二割中流層が六割其他が二割を示してゐるがうち最も多額納税者は主として所得税臨時利得税が最も多く、小額納税者は地税が最も多い、殊にこれら滯納者の中には一流百貨店、一流會社、醫會などが含まれてゐることは注目に値し、營業税、所得税だけの例を取つてみても各二千件乃至七千件の多きに達し、京城税務署所轄區域は全鮮一の不良成績を示してゐる、そこでその主要原因を調べてみると

（一）金利打算に因るもの＝毎月延滯にすることに依つて一ヶ月分の利息を稼ぐ

（二）惰性に因るもの＝從來は税務署より戸別集金に廻つてゐたが、これが習慣的惰性となつたわけである

（三）移動に因るもの＝同胞の異動は他地方に比較して著しく人口移動の多いのによる

（四）怠慢に因るもの＝納税に赴く面倒と滯納による督促税を比較し同額なるによる結果、手間を省かんとするもの

（五）反感不平に因るもの＝不正申告の露見により當局から決定課税額に不服反感を抱くもの等である

殊にその中惡質なものは再三再四に亘り當局の實地督勵、書面督促等の集中的督勵を受けながらも一向改心の色もなく各期を通じて繼續的に滯納してゐる者や意識的に脱税した者もある、京城税務署昭和十五年度の統計によるとこれら脱税による脱税總額は正に數十萬圓を示してゐる、これについて池田京城税務署長は八日次の如く語る

「事變以來納税者の時局認識と各方面の協力支援により納税成績は漸次向上しつつあるが一部滯納者の無自覺により全面的改善の域に達しないのは洵に遺憾の極みで、納税者各自の國民的自覺を喚起するものである が今日の社會的情勢より鑑みて總力聯盟の活動に俟つを最も肝要と思ふ、この際各愛國班隣保班におかれては各班の名譽にかけ各自の班からかゝる不心得者を一人も出さざるやう協力して納税報國に一段の努力を望みます」

半島産の棉でガーゼの自給自足

朝鮮衞生材料製造會社を設立

不足勝ちなガーゼを内地に依存するよりもいつそ半島産の棉で立派なものを作り自給自足でやつて行かうといふので朝鮮にも衞生材料專門の製造會社が生れ鮮内の需要を一手に引受けることとなつた

新會社は名稱を朝鮮衞生材料製造株式會社といひ資本金十九萬圓で設立者は内地の製造業者で從來半島への移出をやつてゐた人達だけが集つて出來たものである、今迄は商工省から纖維製品調整令によつて割當てられた米棉だけではとても半島の需要に應じきれないものがあるところから今回の新會社設立といふ段取りになつたもの、製造原料は米棉によらず鮮産の棉で内地品に敗けないものを造つて行かうといふので、ガーゼだけでなく繃帶など一緒に本府からの指示があり次第衞生材料一切の製造を引受けることになつてゐる

神宮大會出場選手の參加章

◇原型出來上る◇

【東京電話】第十二回明治神宮國民體育大會出場選手役員晴れの參加章の原型は歳て厚生省から彫刻家日名子實三氏に依囑製作中であつたが八日見事に出來上つた

この參加章は昨年度大會から參加の運動選手にも基礎體力が要求されて體力章檢定級外以上合格の資格が條件とされたのを記念して表面に體力章檢定種目中國防訓練にもつとも關係深い手榴彈投擲選手の勇壯な姿を浮出し、背後に大會主競技場の時計塔ならびに繪畫館を配したもので材料は昨年同樣金屬を避けてアーチタイトを使用、色は未定であるが大體淡青色となる模樣である【寫眞＝參加章】

敵兵"五十三名"を薙倒す

勇壯果敢な將校斥候の武勇談

【晋陽八日同盟】部下僅か八名を率いて對岸の敵陣深く進入、白刃をふるつて敵兵五十三名を薙倒し有利な戰鬪の道を開いたといふ勇壯果敢なる將校斥候の武勇談がある

去月二十一日夜わが南部隊の鳥越少尉（熊本出身）以下三十五名は敵情偵察の重任を帶びて岳州南方新墻河を夜陰に乘じ果敢にも敵前渡渉し南岸に進入堤防上に布陣する敵の背後に迫り立哨中の敵三名に襲ひかかり二名を殪し一名を生捕にして悠々歸つて來たが、二十三日午後九時部下八名を率ゐて再び南岸に渡河するや、北岸侵入し來た敵はラッパを吹き鳴らしわが軍に攻勢の氣勢を示しつつあるを發見、これを背後より奇襲、雷るを幸ひ敵兵五十三名を田樂刺しにしチエッコ機銃二、小銃十三手榴彈三十を分捕り悠々引揚げたが敵は死體收容のため增援隊を繰出しさらに小癪ながら進擊氣勢を示したのでこれを攻擊、暗夜に二時間の激鬪を展開、敵はさらに遺棄死體四十一、輕機三、小銃十五を捨てゝ潰走した、この赫々たる戰果の因を作つた勇壯なる鳥越斥候の武勳は他部隊の誰となつてゐる

國防獻金を本社へ寄託

八日午後一時頃京城電氣會社西大門營業所倉毛愛國班では川島ハルエさん、岩下シズノさんの二人が代表となつて本社を訪れ「僅かですけど愛國班で空地を利用して野菜を作つて得た賣上金です」と金十五圓を國防獻金にと寄託、本社では直に獻金の手續を執つた

まづ『天引貯金』

十一日から恩給年金下附

本年度第三回恩給年金下附は來る十一日から各郵便局窓口で行はれるが、その際郵便局側によつて奬勵される恩給年金天引貯金の實踐に協力すべく京城府國民總力課では年金受給者に呼び掛け貯蓄精神を鼓吹することとなつた、天引貯蓄は恩給金融を利用してゐる者或は恩給年金のみにより生計を營み他に收入なき者を除き、その他の者に毎期受給額の一割以上を天引として郵便局で受取る際三年以上五年位の据置として貯金するものだが、府總力課ではこの際特に全鮮に率先垂範の意味で各受給者はこれを實踐して欲しいと協力を求めてゐる

踏切に"監視隊"

鐵道安全週間に京畿道も應援

鐵道局では鐵道安全報國を期して十一日から一週間事故防止に全力を傾けて"安全週間"を實施することになつたが京畿道警察部でもこれと協力して列車による事故を防がうといふので管内各署を動員の警防隊を繰出すことになつた、この警防隊の役目は踏切などの監視や横斷を禁じられてゐる箇所の通行者、はては線路を枕に睡眠を貪る人達を見張つて歩かうといふのである、受持線路は次の通り

十日京慶線▲十一日同▲十二日龍山線▲十五日京元線▲十八日京義線▲十九日京仁線▲廿一日京釜線

事變を生き拔く（５）

机上で"眞摯敢鬪"

功五、旭六の恩賞も宜なり

京電の大石博さん

晴れの感賞發表の佳き日心靜かにいまは亡き愛妻の佛前にぬかづき瞑目合掌してゐる人がある、此人こそ京城に"仁俠の人あり"と知られた朝日座の經營者大石貞七氏の長男大石博さんである、功五級旭六の恩賞に浴した博さんを京城電氣庶務課に訪ねると庄内の話で

晴といふので人影も稀しい、大石へたガッチリした體を机と四ツに組み最後の業務に敢鬪の構へだつた、額の汗は黄河々畔の激戰で流した汗と同じやうにキラくと光つてゐる、大石さんに先づ「お目出度うございます」と祝意の速射砲を浴びせると

「困りましたな……手柄話なんて私にはありませんよ、隊長殿の命令のまゝに動いたまでで總ては隊長殿が偉かつたからです、何も私から申上げるやうな話はありません」

と謙遜して多くを語らうとしない、だが大石さんには隱し切れない戰功を物語る創痕がある、事變突發とともに出動した青年將校の大石さんはその後間もなく辻田隊の部隊長として山西南部戰線に轉戰した、昭和十四年六月十日だつた、露安作戰のとき彈幕をくゞつて敵陣に肉薄、得意の槍術りで闘錫山の手兵を叩りまくつたが無念右大腿部にチエッコの一彈を受けて涙を吞んで後送部隊の一員に加はつた

傷癒えて軍刀持つ手にペンを執り銃後の一員に立ち返つた、お天氣の悪い日にはチエッコの創あとに必ず痛みを感ずる大石さんではあるが戰爭の話となるとサッパリ苦手で呼號々として與へられた仕事に事變を生き拔く逞しい精根を打込んでゆくのだ

この姿こそ職域奉公の權化である、鞘取引や懷手で生活する者どもには直接戰以上に恐ろしい姿だ

「戰線の勇士はまた銃後の產業戰士ですな……」

大石さんの人となりを詳しく知る京電祕書の中村嚴さんは先づかう前提して

"彼はラグビーの選手で本社のチームを指導してゐた"運動家ですから大腿の働きも見ものであつたと存じます、實に明朗で社員の受けも大變なものです、これですよ、どの意氣が銃後で一番大切ではないですか

と疲れを知らない大石豫備中尉を激讚した、まるで自分が金鵄勳章をいたゞいた人のやうに……

【寫眞＝執務中の大石さん】

半島農民に"推進力"

安東省に開拓興農會

【安東電話】國家の水田開拓に重大役割を果しつゝある在滿半島人開拓戰士に開拓事業の圓滑な遂行を期せしめるため安東省では"開拓興農會"を組織、開拓政策の推進的機關たらしめることになつた

安東省下の半島人開拓民は康德七年末現在

安東縣一四七五戸、八〇三三人▲鳳城縣一五九九戸、九二七八人▲莊河縣一二一戸、六二七人▲寬甸縣二六六七戸、一四九九〇人▲桓仁縣一六七戸、一〇五五二人▲岫岩縣一一七戸、五七〇人▲計七六五四戸、四四〇五五人

の多きに上つてゐるが、各縣下の村、屯毎に五十戸を單位として開拓興農會を結成し村、屯、協和會などと密接な關係を保持しつゝ縣興農合作社下部機構に統合し綜合的運營を圖らんとするもので、從來の農務機構ならびに農務機構聯合會は開拓興農會に改編せしめることになつてゐる、なほ開拓興農會は資金の融通、預貯金の獎勵、貯金の取扱、農耕資料または生活必需品の共同購入ならびに生產物、加工品の共同販賣、營農、副業指導、生產加工、保管その他必要な事業を行ひ、開拓國策の遂行に推進的役割を果さんとするものである

会と催し

▲京城メソヂスト教會では先ほどキリスト教道米使節として渡米親察、歸朝した新合同教團總會議長阿部義宗氏を迎へ十日午後八時から旭町同教會で『米國より歸りて』と題する時局講演會を開催する

今日の天氣

晴時々曇模樣

農村へ映畫浪曲慰問團

食糧增產の旗印も勇ましく田植麥刈りに文字通り總力を發揮して例年になし好成績を收めた國民總力京畿道聯盟では農村の慰安と娛樂を兼ね勤勞に對するお禮の意味を兼ねてこれらの農村へ映畫班と浪曲慰問隊を送り時局認識と内鮮一體の理念強化を圖ることになつた、映畫は日本ニュース二卷に文化映畫"僕等の入營""漫畫""動物園組曲""鑛山"の四篇で浪曲は崔八根氏が口演する、日取次の通り

◇映畫　九日富川郡、蘇來面十日道德、十三日坡州、十四日長湍、十五日加平、十七日抱川十八日楊平、十九日驪州

◇浪曲　八日安城、九日平澤十日水原、十一日利川、十二日連川、十三日朝鮮

特題話急

☆……寮の休みとなつて内地在學の半島出身學生たちがなつかしい郷里へどつと歸つてゐる

☆……久しぶりの歸郷とあつてその學生たちの中にはとかく緩心ネオン街をうろついたり、けんかを賣つたりする不良學生もあるが、さすが東京の奬學會の指導を受けた學生連は指導が利いたとあつていまのところとてもいゝ評判である

☆……しかし萬一の場合を心配して、京城府内各署高等係では監視の眼をゆるめず、特にこれから學生の知つたか振りの流言蜚語を警戒してゐる

京城日報

分捕主義を一掃　生產擴充に重點

明年度の豫算編成方針決定

【東京電話】明年度豫算編成方針は八日の定例閣議において正式決定、同日正午政府より左の如く發表されたが、右編成方針は緊迫せる現下內外の情勢に即應してわが戰時體制の確立にもつとも重點を置き、從來の如き各省割據の分捕主義を排し、生產力擴充を中心とする國防國家體制を整備することに眼目をおいて決定されたもので、同日の閣議席上、河田藏相より大藏省の原案を提示して詳細說明し、これに對し各閣僚より種々意見の開陳あつて四項目にわたる明年度豫算編成の根本方針を確定した

昭和十七年度豫算編成方針

緊迫せる現下の諸情勢に對應し昭和十七年度豫算編成を次の如く定めんとす　一、新規に計上すべき經費は國策遂行のため眞に緊急已を得ざる事項に限るものとす　一、既定經費についても以上の觀點よりこれを再檢討し徹底的削減をなすものとす　一、資金、物資及び勞務需給の現狀に鑑み、豫算の編成に當りては資金、物資、勞務などの動員諸計畫との合致に努むるものとす　一、軍事費以外の經費のうち重要政策に關するものについては豫め國策の綜合的遂行の觀點において閣議においてこれを先議するものとす

定期叙勲

【東京電話】畏き邊りでは安達陸軍中將ならびに井野農相以下四千六百五十五名の文武官に對し、八日定期叙勲の御沙汰あらせられた、うち主なるもの左の如し

陸軍中將從四位勳二等　安達二十三
叙勲一等授瑞寶章
農林大臣從三位勳三等　井野碩哉
陸軍法務官從四位勳三等　島田明三郎
陸軍少將正五位勳三等　上橋勇逸
同　蓑田元四郎
同　澄田賚四郎
同　加藤尹義
陸軍獸醫少將正五位勳三等　吉村市郎
海軍技師從四位勳三等　秦千代吉
海軍少將正四位勳三等　佐々木清恭
同　東北帝大教授正四位三等　下坊定吉
同　水野英一
同　山田光雄
廣島高等工業學校長正四位勳三等　石原富松
東京帝大教授正四位勳三等　増田胤次
同　井口常雄
同　桑田芳藏
同　西健
叙勲二等授瑞寶章（各通）

金融新體制案

けふの閣議に上程

【東京支社電話】昨秋決定の經濟新體制確立要綱と表裏一體の關係にある財政金融新體制、即ち財政金融基本方策要綱に關しては政府が財界との摩擦を回避する意味で一時提案を見送つてゐたが、國際情勢の逼迫につれ戰時新體制整備を急がねばならぬ事態に鑑み過般來大藏省、企畫院を中心に新しい客觀的情勢に即應して革新のための革新でなく、現實的な必要と動機に基づき新たに財政金融基本方策に關し研究した結果、成案を得たので八日の閣議に上程し鈴木企畫院總裁から說明の後全閣僚の承認を得たので基本國策實施要綱の一として政府から公表された

中村大將、南總督を訪問

軍事參議官に轉補された前朝鮮軍司令官中村孝太郎大將は八日午前十一時廿分總督府に南總督ならびに大野政務總監を訪問、正式に離任の挨拶をなし同十一時半辭去した、なほ同大將は十一日離城東上

小磯大將離城

滯在中の小磯國昭大將は八日午前八時景武台の官邸に南總督を訪問種々要談を遂げ同日午後一時四十五分京城驛發「のぞみ」で離城、歸京の途についた

國債の賣行好調

總督府定例局長會議

總督府の定例局長會議は八日午前九時より第二會議室において大野政務總監臨席のもとに開催、學務、殖產、農林、山田鐵道、上瀧內務、穗積殖產、逓信の各局長より去る六月二十八日以降における豪雨によるそれぞれ所管の被害概況について說明があり、また同十時から高橋朝鮮軍參謀長より總督府明年度豫算案編成に關し軍の要望事項について口演があつた、なほ新貝逓信、眞崎學務の兩局長より次の如く所管事項について報告說明があり正午終了した

新貝逓信局長　六月廿日より七月一日迄の賣出しの國債債券は約金二百六十萬圓であつ…

芳澤使節けふ歸朝

【神戶電話】昨年十月以來の日蘭會商において、時の商相小林全權からバトンを繼承し、約半年にわたり蘭印ジャバで活躍した首席全權芳澤謙吉使節、隨員原田陸軍大佐、畠中商工省資源課長一行九名並に民間代表三井物產伊藤與三郎氏他一名を乘せた南洋海運日昌丸はメーンマストに大使旗を翻へしながら八日午後一時神戶港外和田岬沖に投錨…

市街一面、火焰の海

密雲に叫ぶ"大成功"だ

重慶夜襲　同乘記

【○○基地にて七日同盟】六日夜半の月明を利して決行された海軍航空部隊による第十七次重慶爆撃は本年二度目の夜間大空襲であつたが、記者は特に許されて從軍記者として最初の夜間爆擊行に參加のあたりにした、○○基地にずらりと並んだ荒鷲を前に近藤部隊長めらめらと燃えあがる敵首都を眼は凛とした聲で重慶夜間爆擊の命令を下した、浮彫のやうにくつきりと形どられた荒鷲が腹一杯に爆彈を抱いた力强い出發だ、轟々たる爆音に基地は震動しはじめる、森、大平各部隊長の指揮する第一陣、高橋、白井各部隊長の指揮する第二陣は相ついで離陸、記者は武田部隊長指揮の第三陣內田二兵曹機（佐賀縣出身）に同乘、離陸したときに○時○分機は編隊を組んで一路重慶へ進路をとる、間もなく記者の耳許にいきなり內田機長がレシーヴアーをもつて來た、けふ決行されたばかりの重慶第十六次爆擊の東京放送が流れて來るもう一つのレシーヴアーをつけてゐた安藤二兵曹（福島縣出身）が

細い目

をして笑つてゐる、振り返つて見ると通信員の佐木二兵曹、本城二兵曹（いづれも東京市）がねぢ鉢卷にランニングシャツといふ輕裝で、眞劍に無電の調整中だ、この前途容々たる海際の姿に記者の緊張感は一擧に消え去つた、やがて山岳地帶が望見される頃、やうやく視界が狹まれ一面にむくむくと入道雲が鎌首をもたげはじめた、高度○千メートル、肌が寒くなつて來た、峨々たる山岳が墨繪のやうに浮かんでゐる左手に望見される揚子江も、切りたつた山肌を縫つて溯るを流したやうだ、防寒服を着て糧食をとる間に高度はぐんぐん上つてゐる、安藤二兵曹はマスクをつけろと耳もとで吸鳴る、通信員から紙片が廻つて來た「航路北方は積亂雲多し」○○からの無電だ、入道雲が怒濤の如く眼前に迫つて來る、わが荒鷲隊は一團となつてこの惡氣流突破をはかつてゐるのだ、緊張の數分、見事突破に成功

機長は

マスクをつけたまゝ目で笑つてゐる、ほつとして仰げば東の空は月が顏を出してゐる

この頃編隊一齊に兩翼上に青、赤の翼燈を點したビービーと信號がなり、十時頃爆擊の豫定と書いた紙片が廻つて來た、はつとして時計を見ると後十數分だ足の先がちんちんして鼻水が出て仕方がない、機長は頻りと地圖を出し定規をあててゐる、突然またくビービーとなつた、機內に緊張の氣がさつと流れ安齋君が中央銃座の位置についた今から警戒とマスクをちよつとはづして機長が吸鳴つた、窓ガラスを覗きこんだとたん、下でピカリと光つたと思ふと青紫のサーチライトが一條また一條と延びる、こにしがみついた、汗擊を流したやれを尻目にわが編隊は北東から一擧に重慶に突入した、時に午後十時二分だ、パッと機內が晝間のやうに明くなつた瞬間內田機長がいきなり引張る、見れば爆彈投下だ、記者は寒さも忘れ開け放された窓…

米海軍アイスランドに進駐

相當、多數か　米の…兵力

【ワシントン七日同盟】米海軍はアイスランドに進駐した旨七日發表した

獨逸を口實に　露骨な武力援英

ルーズヴエルト大統領、教書を發表

ワシントン特電【七日發】七日アイスランドに到達したアメリカ遠征軍の兵力はまだ明かではないがルーズヴエルト大統領とヨナソン・アイスランド首相との間に交換された書翰によると如何なる情勢が出現する場合といへどもアイスランドを十分防備するに足る兵力、特に空軍勢力の派遣方をアイスランド側で要求せるに對しアメリカ側が承諾を與へてゐる點より見てその兵力は相當多數に上るものと觀される、なほア…

【ワシントン七日同盟】ルーズヴエルト大統領は七日特別教書をもつて米海軍がアイスランドに進駐せる旨を發表した、教書要旨左の通り

米海軍はアイスランドにおける英守備隊の補充交替のため同島…

海鷲、重慶潰滅を期し四川の空を快翔＝海軍省檢閱濟＝【電送】

ソ聯軍、潰滅の前夜

獨軍縱深百キロの要塞遂に突破

ベルリン特電【七日發】ドイツ軍の縱進を阻止せんとして赤軍は必死の防戰を試みつゝあるにも拘らず、ドイツの機械化部隊は六日遂に縱深百キロといはれるスターリン要塞線を突破するに至つた、中央戰線を拔いて一路キエフ攻擊に進擊しつゝあるドイツ軍と呼應するハンガリヤ軍はソ聯領ウクライナに突進し、北方戰線においては少數とはいへ質においては精强無比と稱せられるフィンランド軍は到るところの戰線でソ聯領に進出してゐる、一方ソ聯軍は開戰以來二週間に亘る旋風さながらの電擊戰に疲勞困憊して今や潰滅の前夜にある狀態だがなほドニエスト河上流ウクライナとベッサラビヤ國境モギレフ地區にかて死にもの狂ひの抵抗を續けてゐて、ドイツ軍部筋では東部戰線における現在の戰況は一千九百四十年六月の第二週ドイツ機甲部隊がマヂノ線を突破すると共に所謂ウエーガン線なる第二防禦線に殺到して之を拔いた時の戰況をまざまざと忍ばせるものがあると言つてゐる先週末の戰況から推斷するにソ聯軍は後方に待機中の最後の大豫備軍を繰出してスターリン線の要所々々に配備しドイツ軍の攻擊を支へんと試みたが赤軍の大敗北は今や何んとしても避け難くスターリン線最强部分の破壞もこゝ二三日以內に切迫してゐる模樣である

赤海軍釘づけ

獨、羅軍黑海に機雷敷設

【ベルリン七日同盟】獨軍當局七日DNB通信社を通じて公表したところによれば、獨軍はルーマニヤ軍と協力して連日黑海の軍港に對する機雷敷設作業を行はれてゐるので黑海にあるソ聯艦隊はこの機雷封鎖はきはめて有效で赤軍の大部分は出動不可能となつた

獨機、ソ聯二百四機を擊墜破

獨軍チエルナウチを占領

各戰線に大激戰展開

獨落下傘部隊を警戒せよ

ソ聯、警告

モスコー特電【六日發】

三國志　【548】

吉川英治作　矢野橋村畫

（出師の卷）

食客

毛利元就が不動城を攻めた時、下腹で法螺貝を鳴らした男

自力健康器

慢性の胃腸がメキメキ丈夫に！

食事も進みぐんぐん肥る

スッカリ全快し身體もメキメキ肥り大喜びの田森林之助氏

寫眞は「自力健康器」で慢性の胃腸病が…

便通は整ひ頭痛も治り大喜び

【婦人用】も好評！便通は整ひ健康美に

全鮮主要都市の六月中小賣物價
前月に比し四毛騰貴

低物價政策を堅持して物價全體の公定價格設定を急いでゐるとはいへ物價は騰勢の歩をゆるめず本年六月對前年同期の全鮮小賣物價指數を見るに燃料の一割一分二厘の騰貴を初めとして建築材料九分四厘、雜品七分六厘、衣料身廻り品六分二厘と夫々騰貴し獨り食料品のみ一分の低落となり總平均において二分九厘の騰貴となつてゐる即ち本府商工課の發表次の如し

商工課調査＝六月中全鮮七要都市に於る小賣物價は調査品目八五品中對前月比較騰貴せるもの二一品低落せるもの一九品、保合のもの四五品で總平均において對前月比較四毛の騰貴、對前年同月比較二分九厘の騰貴を示してゐるが物價指數は左の如し

分類	六月指數	前月比	前年同月比
食料品	二〇三、五	（＋）〇、二	（－）一、〇
衣料品及身廻品	二三四、八	（＋）〇、三	（＋）六、二
建築材料	二二一、〇	（－）〇、一	（＋）九、四
燃料	一九三、八	（－）〇、一	（＋）一一、二
雜品	二三八、九	（－）〇、七	（＋）七、六
總平均	二〇七、二	（＋）〇、〇四	（＋）二、九

果樹、蔬菜講習會

朝鮮農會主催の果樹、蔬菜講習會は七月八日より十日まで三日間京城府民館において開催、第一日は道及び農民道場教師、果樹及び蔬菜業者四百餘名參集裡に千田技師、高橋技手、菊地教授を講師とし日程を終へた、第二日、第三日の日程並に講習科目次の如し

▲第二日　菊地教授、石川教授
果樹、蔬菜の獎勵計畫　本府技師　千田貞雄
農藝劑の現狀に就て　本府技師　武内雅好
果樹、園藝に就て　京都帝大教授　菊地秋雄

▲第三日　石川教授、武内技師
果實、蔬菜の取引論　千葉高等園藝教授　石川武彦
朝鮮の柿に就て　水原農試技手　高橋光造

全鮮商業組合 設立進捗狀況

朝鮮商議調査＝本年六月十五日現在における全鮮各地の商業組合設立進捗狀況は近く設立豫定のもの卅二組合、本年度中に設立豫定のもの百廿六組、合計百五十九組合にして本年度末までの設立見込數は二百組合である、道府邑別設立狀況左の如し

	近く設立豫定のもの	本年度中に設立豫定のもの
京畿	一四	六
慶北	—	六
平北	一	三〇
江原	一	三六
咸南	一	七
淸州	一	四
群山	二	一
木浦	—	三
光州	—	—
麗水	—	二
釜山	—	—
馬山	—	五
晉州	—	四
海州	一	三
鎭南浦	四	一
城津	—	—
淸津	八	—

日本製鐵社債 三千萬圓發行

【東京電話】興銀では七日日本製鐵第十四回社債募集條件を左の如く發表したが總額三千萬圓のうちシ團引受一千七百萬圓、市場公募一千三百萬圓である

一、社債總額　三千萬圓
一、利率　年四分三厘
一、發行價格　額面百圓に付百圓
一、償還の方法および期限　昭和十八年七月二十五日迄据置その後毎半年金六十萬圓以上償還または買入償却し昭和二十八年七月までに殘額全部を完濟す
一、利率支拂方法および期限　毎年一月および七月の二回に各前半ケ年を支拂ふ
一、申込期間　七月十一日より同月十四日まで
一、拂込期間　七月二十五日

けふの市況

株式　買見送り 頭重

前場　投物は一巡出盡した模樣で軟派の利喰賣物に押へられて短期新東は百十二圓四十錢に寄付きあと高値二圓七十錢をつけて二圓六十錢に散會したが、新規買物はなほ見送られてゐるため大體頭重く、その他は滿業五十四圓五十錢、新鐘寄付八十三圓七十錢には じまつて二圓九十錢に打止め、商內は閑散であつた

短期新東大引	前日比較
東京　一一二、二	三高
大阪　一一二、五	一高
京城　一一三、三	二安

後場（反落）戻りには賣物がなほ潜在して一氣には伸惱んでゐた矢先、再び賣崩されて短期新東は百十一圓九十錢と七十錢方反落した、その他もこれにつれて賣物

飛つき買警戒

獨、ソ戰局はドイツ軍の戰果擴大が傳へられ戰況はドイツ軍に絶對有利であるが、果して電擊的に短期終結となるか否かゞ問題であり、これをめぐる國際政局も頗る複雜微妙であるだけに無條件飛つき買を許さず警戒は至つて嚴重である

彈明照

債券市況
報國債券軟調

實物取引
デリ安　生糸 供給不足 底堅

綿布 またく暴騰

思惑抑制問題

本社特選 花形十八人拔大碁戰

第八回　島村五段一局勝二局目

六段 關山利一
五段 島村利博

持時間各十一時間　一分以內切捨
消費時間　白　黑

白三八が緩着！
評解　七段　加藤信

◇白としては先手の廻つた此際に於て、暫く天下の形勢を看へる必要がある、上邊を三六とノゾくに三二分を要した所以だ。

本社特選廿四棋士の勝繼戰

第六回
八段 △金子金五郎
六段 ▲松下力
松下六段一局勝二局目

觀戰記　滾然たる妙趣
八段　金易二郎

木村名人講評